



おくに議会だより



第58号

令和7年8月8日

◎令和7年第2回定例会（6月議会）

表紙写真の説明

北里川の小国発電所の堰堤（二俣）

令和7年 第2回 定例会

第2回定例会は6月10日(火)から11日(水)まで開かれ、下記の議案を審議しました。

承認第1号 専決処分事項の承認(専決第1号:小国町税条例の一部改正)

全員賛成

…法改正に伴う項ズレの反映。

承認第2号 専決処分事項の承認(専決第2号:小国町国民健康保険税条例の一部改正)

賛成多数
7-1

…課税限度額の引き上げと法定軽減の対象拡大。

反対討論

【児玉】今でさえ高過ぎる保険税を負担している被保険者の保険税を引き上げる事に断固抗議する。今回109万円となる課税限度額は10年前の平成27年度は85万円、20年前は61万円。10年ごとに約20万円ずつ引き上げられている。

賛成討論

【久野】国民健康保険税は相互扶助の観点あるいは社会保障の観点いろいろな意味合いからの制度です。限度額の引き上げなので例えば130万円、140万円となるが限度額で抑えてある。税は少ないに越したことはないと思うが、医療制度の充実、拡充、今後の運営、令和9年度からは県で統一される税方式に移行する。年次1万円、後期高齢で2万円の増額を行う、ある意味段階補正的な意味合いも多分に含んでいる。

承認第3号 専決処分事項の承認(専決第3号:小国町税特別措置条例の一部改正)

全員賛成

…地域未来投資促進法による固定資産税の特例期間の期限を令和7年度から令和10年度に延長するもの。小国町内に対象事業の計画はない。

○議案第26号 小国町税条例の一部改正

全員賛成

…公示送達をインターネット上で出来るようにするなど。

○議案第27号 物品購入契約の締結(学習者用コンピュータ(iPadOS))

全員賛成

…令和8年度の小国小4年生から小国中9年生までのタブレットの更新
数量 308台
金額 1837万2266円

○議案第28号 令和7年度小国町一般会計補正予算(第1号)

全員賛成

…歳入歳出それぞれ1億941万3千円追加し、総額61億2041万3千円とする。
主な内容 町道維持工事費4千万円、定額減税補足給付金3千万円など。

○報告第1号 専決処分事項の報告(公共工事請負契約金額の変更)

…町道湯鶴線防災対策(かん渠布設)工事

変更前契約金額 8822万円

変更後契約金額 9565万8344円

起点側 施工



中間地点 施工



中間地点 施工



終点 施工



○報告第2号 令和6年度小国町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

…翌年度繰越金 10億6551万7千円

○報告第3号 令和6年度小国町下水道事業会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

…翌年度繰越金 4185万5千円

採決結果一覧表(第2回定例会)6月10日

(事件名欄の名称は一部短縮して記載しているものがあります)

議案番号	事件名	採決結果	江藤理一郎	杉本いよ	高村祝次	児玉智博	穴見まち子	松崎俊一	松本明雄	熊谷和昭	久野達也
承認第2号	専決：小国町国民健康保険税条例の一部改正	承認	○	○	○	×	○	欠席	○	○	○

令和7年 第2回 小国町議会定例会一般質問

氏名	質問内容
熊谷 和昭	①超少子高齢化を迎える今後の行政運営 ②観光客誘致への取り組み
穴見まち子	①農家の農業に対する思い ②住民健診 ③町道の美化作業について
杉本 いよ	①一人暮らしの高齢者への対策 ②子どもたちの通学状況
久野 達也	①公有財産(施設・土地)の現況と今後
松本 明雄	①ふるさと納税 ②事業承継
児玉 智博	①地熱発電開発について ②定住対策について



熊谷 和昭

今後の行政運営と 担い手不足対応策

問 行政部長、組長などの高齢化また人口減少による担い手不足が少しずつ問題となっている。小さな組では同じ方が幾つもの役割を毎年兼務している。負担軽減のために回覧物や配布物の周知方法などの簡素化は出来ないか。

【総務課長】 小国町の部と組数の推移が平成28年度は組数228組、加入世帯2197世帯に対し現在は組数221組、加入世帯1940世帯と減少している。部長では2期4年以上継続者が33名中20名また10年以上部長職に就いている方も3名いる。組長は毎年各組から選出している。部長、組長の業務としては地域の取りまとめや町からの様々な依頼や資料の配布となる。

【情報政策課長】 防災ラジオも10年が経過しており

将来的にDX化や負担軽減のためアプリ、おぐちゃん、ホームページ、LINE等に変更出来るか現在検討している。

問 消防団員の負担軽減のため練習期間が非常に長い操法大会をすべて標的落とし大会に変更するべきでは。

【総務課長】 操法大会は機械操作や規律などを学ぶ重要な機会と考える。他市町村の動向を見ながら消防団の意向を聞き、負担軽減のために検討していきたい。

問 鍋ヶ滝カントリーパーク、北里柴三郎記念館周辺への商用施設受け入れについて尋ねる。

【産業課長】 北里柴三郎記念館に関してはスペースの問題がある。以前受付棟を設置していた場所に出店者募集をしましたが希望者はなかった。今後も指定管理者である学びやの里と連携しながら利用促進していく。

鍋ヶ滝に関しては駐車場を含め6区画にて露店販売を実施。しかし町内出店者は1店舗のみ。本年度は利用者も増えているので引きつづき情報発信し町内の出店者を増やしていきたい。



基盤整備や 住民健診と 町道の草刈

穴見 まち子

【穴見】五月になると春の田植えの準備と同じく小中高の学校の運動会を楽しみにしている。一日遅れで行われたが、子供達が自分たちの運動会をつくりあげて感動した。最近の異常気象が農業に与える影響そして高齢化による負担増を心配している。

問 基盤整備の補助事業は何があるか。

【建設課長】補助事業として、農業競争力強化農地整備事業、他にも補助事業があるので活用してほしい。

【穴見】特に基盤整備が不十分な田では作業効率が悪く、若い世代の農業離れの一因にもなって今後、国、県、町の補助事業を活用し若者が継承しやすい環境整備が必要だと思っている。

問 住民検診についてのメリットは

【福祉課長】健康管理の重要性、早期発見のため受診率の向上、特に40～60代の働き盛りの受診率が低く生活習慣病や早期治療のため町民への啓発が必要である。

問 町道の美化作業について、草刈中の事故や損害の対応は。保険の加入や町からの備品の補助などはあるか。

【建設課長】事故防止策や住民活動の支援を検討する。



小国小学校の運動会



高齢者の支援と 通学時の安全対策

杉本 いよ

問 本町における高齢者人口、生活実態把握の具体的手法、支援対象の選定基準は。

【福祉課長】6月1日時点の総人口6206人中、65歳以上2762人（高齢化率44.5%）、うち75歳以上単身者は令和4年度432人から令和7年度464人に増加したと報告。生活実態は地域包括支援センターや民生委員、ケアマネジャー、医療機関など多方面からの聞き取りと訪問調査で把握し、要支援と認められた657名を避難行動要支援者名簿に登録し、定期的に情報を更新している。

問 登下校時の交通指導員配置状況、防犯カメラ設置場所、危険箇所点検の頻度と手法は。

【教育委員会事務局長】老人クラブ交通安全部が週4回、主任児童委員が月1～2回、民生委員・女性会も協力して見守りを実施している。防犯カメラは小中学校敷地および寄宿舍に設置済み。危険箇所は教育委員会・建設課・警察職員が年1回徒歩で目視点検し、必要時には車両巡回や保護者アンケートを実施し、改善策を講じている。

問 事故・トラブル発生時の対応体制、シートベルト着用状況、録画機器の設置状況、運行費用と町の負担割合は。

【教育委員会事務局長】車に車内外録画可能なドライブレコーダーを装備し、重大トラブル発生時は運行事業者を通じて即時報告、緊急性の低い事案は月1回の運行会議で議論する。後部座席のシートベルトは法定ではないものの着用を徹底。令和6年度は8台で年間4706万4千円、契約更新後は5503万3千円となり、地方交付税等により令和6年度の町負担割合は約18%となっている。



公有財産(施設・土地)の現況と今後

久野 達也

問 小国小学校は統合して16年が経過した。統合後の北里・下城・蓬萊の旧小学校では体育館は体育施設あるいは災害時の避難所として活用されているが、3階建ての校舎本体については積極的な活用がなされていないと思う。経年劣化や熊本地震でのダメージも受けていると思うが、各旧小学校は地域の歴史や誇りであり思い入れもある。今後は解体も含めた跡地の利活用計画を、住民意向を踏まえてどのように計画を構築していくか。

【総務課長】 北里・下城・蓬萊3校の耐力度診断は行っていないが未耐震施設として位置付けている。不特定多数が利用する施設としては何らかの対策が必要。解体の計画は無いが今後き損し危険性が

生じれば解体も考えられる。地域住民の方々との対話の中で進む。現在、計画は無く話題にも挙がっていないので今後の課題と思っている。

問 「小国公立病院の体制検討、持続可能な医療提供へ」と熊日新聞記事が掲載されたが現施設は昭和60年に供用開始され40年が経過している。地域医療の中核であり生活に密接した必須施設でもある。当然、小国郷公立病院組合の中で意思決定し進めていく部分であるが、組合議員は小国町議会議員からも選出されている。構成団体である小国町長として将来的な病院施設の維持更新等についての考えは如何か。

【町長】 地域密着型の多機能病院として地域に残す根底にある。施設が40年前の基準であり今の基準とは違うという思いもある。建て替えも検討の視野に入れ、国の医療再編区域の指定を受け指定範囲で補助金や起債があるので、昨年県との協議・調査という事で進めている。最先端医療である熊大との連携の中で地域医療を支えるための小国公立病院として検討を進めている。



ふるさと納税の現状と課題

松本 明雄

問 平成10年から始まったふるさと納税の件だが、財政面では時限立法ではあるが、町にお金落ちる素晴らしい制度。年数を経て様々な町村が独自のやり方を展開し、返礼品のグレーゾーンが生じ、規制が厳しくなったが、小国町からの税収流出を防ぎ、ふるさと納税を通じて税収を増やすことを期待する。ふるさと納税について説明を求める。

【情報政策課長】 小国町は平成27年度から寄付を募っており、過去5年間の寄付状況を報告する。令和2年度には7161件で約2.2億円、令和3年度には1万2730件で約2億円、令和4年度には1万1161件で約1.67億円、令和5年度には1万7885件で約2.4億円、令和6年度には1万4454件で約2.7億円の寄付があった。寄付は年によって増減している。返礼品には小国町産のジャージー牛乳製品や小国杉の木工製品、観光宿泊券、商品券、各種農産物、そ

の他256品があり、45社の業者が品物の追加や変更を行っている。また、花火大会の観覧席などの特別返礼品も用意されており、今後も新たな品物を積極的に導入する考え。

問 最近日用品が増え町の特産品の売れ行きにも影響を与えている。ふるさと納税による地場産業の保護の重要性と更なるPRの必要性、またふるさと納税の寄付金の5割程度が一般財源として使われることから、これを子どもたちのために利用することが重要かと思う。今後ふるさと納税をどの様に伸ばしていくか、お考えをお聞きたい。

【町長】 ふるさと納税の代表的なものが書かれた名刺を作成しているので、議員の皆さんにも協力願う。

【情報政策課長】 ポータルサイトの更なる充実とメニューの増加を進めていく。

問 事業承継について、今とても深刻で尚且つ難しい問題です。高齢化、また人口減少に伴い後継者不足の中、いかに商工業を残して行くか、商工会もいろんな支援を用意し取り組んで努力している。今後の町長のお考えをお聞きたい。

【町長】 時代の流れで後継者不足も難しい世の中だと思う。町としては守ることも繋げていくことも、共同経営や新しく事業を立ち上げて行きやすい状況をつくって行くことも、頑張らせていただきたいと思います。



児玉 智博

ヒ素汚染対策を提案

問 稼働中の発電所で1日にどれだけの地熱流体がくみ上げられ還元されているか町は把握しているか。また将来的にどれくらい増えるか予測は立っているか。

【情報政策課長】 毎時100～200トンの熱水を還元しているとされている。今後くみ上げ量と還元の量の増加については現時点では不明。

問 一般的に地熱の熱水には有害物質が含まれる場合があると言われていて、環境省のホームページには「砒素等の有害物質が含まれている場合があり、砒素及びその化合物の濃度が、水質汚濁防止法上の排水基準値を超える例も確認されている。」となっている。小国町の発電に利用されている地熱に含まれる成分とその濃度を把握しているか。

【情報政策課長】 事業者で成分分析が行われているとは聞いているが、町への報告義務は設けていない。もし何か問題があって必要な場合、情報提供していただく事になると思う。

問 今回入手した稼働中の発電所の地熱流体の成分試験結果書によると、メタ亜ヒ酸が発電所Aは1キログラム中3.8ミリグラム、発電所Bは2.3ミリグラムと環境基準及び排出基準を大きく上回る濃度で含まれている。これが土壌に蓄えられたり地下水に流入して汚染される可能性を町はどのように考えているか。

【情報政策課長】 途中で成分が染み出し地表に現れるのを今まで想定した事はない。技術的に起きる心配をした事はない。

問 還元量100～200トンから推計すると毎日10キログラム前後のヒ素が地上と地下を人為的に循環している事になる。年間なら3トンを超す。脱ヒ素装置を義務づけるべきだと思うが。

【情報政策課長】 設備費用として数千万～数億円、メンテナンスに高額な費用がかかる。設置を義務づけるのは難しい。

表紙の写真募集

皆さんが撮影した写真をおぐに議会だよりの表紙に載せませんか。

掲載された方には粗品を差し上げます。

応募方法

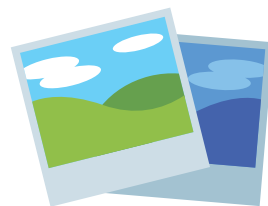
画像データをメールに添付して gikai@town.kumamoto-oguni.lg.jp に送信してください。メールにはお名前とご住所、写真撮影日時、場所、エピソード等をご記入ください。

※お名前とエピソードを記入された場合は紙面で紹介します。ペンネームを希望される方はペンネームを記入してください。

応募条件

- 3MB 以上のデジタルデータ
- 写真は町内で撮影されたもので、未発表のもの
- 町や町議会の発行物での2次利用を認めていただける方
- 18歳未満の方は保護者に応募してもらってください
- 他人の著作物を被写体とした場合は、著作権者の許諾をうけたもの
- 人物が特定できる場合は、被写体の承諾を受けたもの

※多数の被写体が撮影されて、小さく写りこんでいる場合は、個人特定の低い風景写真とみなし、この限りではありません。



諸般の報告

報告者
兄玉 智博



令和7年第1回 小国郷公立病院組合議会定例会

第1回小国郷公立病院組合議会が令和7年3月25日(火)に開かれ、下記の議案を審議し、原案のとおり全て可決された。

議案第1号 令和6年度小国郷公立病院組合病院事業会計補正予算(第2号)

…5351万円の増額補正、収入では入院患者数(1095人)、外来患者数(486人)の増。支出では委託料1700万円、薬品320万円と人件費などの増。

議案第2号 条例の・見直しに伴う関係条例の整理に関する条例

議案第3号 小国郷公立病院組合一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

議案第4号 令和7年度小国郷公立病院組合病院事業会計予算

…総額18億6570万9千円の収入及び支出。

一般質問 兄玉智博(給食について、診療室等でのプライバシー保護について、病棟の管理について)

令和7年第1回 阿蘇広域行政事務組合議会定例会

第1回阿蘇広域行政事務組合議会が令和7年3月24日(月)に開かれ、下記の議案を審議し、原案のとおり全て可決された。

報告者
杉本 いよ



議案第1号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

議案第2号 阿蘇広域行政事務組合フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例及び阿蘇広域行政事務組合パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

議案第3号 阿蘇広域行政事務組合消防賞じゅつ金基金条例の一部を改正

議案第4号 令和6年度阿蘇広域行政事務組合一般会計補正予算(第3号)

議案第5号 令和6年度阿蘇広域行政事務組合特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計補正予算(第3号)

議案第6号 令和6年度阿蘇広域行政事務組合養護老人ホーム湯の里荘特別会計補正予算(第3号)

議案第7号 令和7年度阿蘇広域行政事務組合一般会計予算

議案第8号 令和7年度阿蘇広域行政事務組合特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計予算

議案第9号 令和7年度阿蘇広域行政事務組合養護老人ホーム湯の里荘特別会計予算

議員の研修・勉強会等の開催

● **6月5日（木）** 午後1時から町民センター301議場において、小国町社会福祉協議会についての勉強会が行われました。小国町社会福祉協議会から佐藤旨人会長、椋野正信事務局長に来ていただき説明をして頂きました。小国町社会福祉協議会の説明を受けて、質疑応答が行われました。

● **6月11日（水）** 議会定例会終了後、小国郷公立病院組合の堀江英親院長、玉飼博之事務局長、佐藤総務係長が来られ、小国公立病院の今後について説明がありました。

● **7月22日（火）** 午後1時30分から町民センター301議場において、オンライン形式による、町村議会正副委員長研修会があり、議会改革と議員のなり手不足への対応策について関東学院大学法学部教授牧瀬稔氏を講師に講演会が行われました。

出席者：熊谷議長、江藤副議長、松崎総務常任委員長、穴見文教厚生常任委員長、熊谷和昭総務常任副委員長、児玉文教厚生常任副委員長、松本産業常任副委員長

● **7月29日（火）** 午後3時30分から阿蘇市のホテルサンクラウン大阿蘇において、阿蘇郡市町村正副議長・常任委員長・議会運営委員長等の研修会があり、事例研修について熊本県町村議会議長会事務局長古家陽介氏を講師に講演会が行われました。

出席者：熊谷議長、江藤副議長、松崎総務常任委員長、穴見文教厚生常任委員長

議長・議員出席行事等一覧表

日付	曜日	行事名	場所	対象者
5月	11日 日	小国高等学校体育祭	小国高等学校	議長、文教常任委員長
	14日 水	台湾台北市士林区からの視察	おぐに町民センター	議員
	18日 日	小国中学校体育祭	小国中学校	議員
	25日 日	小国小学校運動会	小国小学校	議員
	27日 火	全国町村議会正副議長研修会	東京国際フォーラム	議長、副議長
	28日 水	正副議長による県関係国会議員への要望	東京ホテルブランドアーク半蔵門	議長、副議長
	29日 木	国道57号線整備促進期成会総会 中九州・地域高規格道路推進期成会（熊本県側）令和7年度総会	日台会館（菊陽町）	議長
	30日 金	防災会議	おぐに町民センター	議長、副議長、委員長
6月	3日 火	熊本県町村議会議長研修会、臨時総会	ホテル熊本テルサ（熊本市）	議長
	15日 日	北里大水害慰霊祭	北里河川公園	議員
	18日 水	第1回杖立温泉かわまちづくり協議会	おぐに町民センター	議長
		小国高等学校の魅力化と永遠の発展の会	小国高等学校	議長
	23日 月	令和7年度小国地区防犯協会連合会総会	小国警察署	議長
	25日 水	阿蘇農業協同組合第24回通常総代会	阿蘇市阿蘇体育館	議長
	26日 木	菊池郡・阿蘇郡合同町村議会議長会議	菊陽町役場	議長
7月	27日 金	令和7年度県庁阿蘇会総会	水前寺共済会館グレースシア（熊本市）	議長
	3日 木	北里柴三郎博士大河ドラマ誘致実行員会設立総会	木魂館	議長
	4日 金	小国郷公共交通会議	おぐに町民センター	議長
	22日 火	令和7年度町村議会正副委員長研修（オンライン）	おぐに町民センター	議長、委員長、副委員長
	29日 火	阿蘇郡市町村正副議長・常任委員長・議会運営委員長等研修会	ホテルサンクラウン大阿蘇（阿蘇市）	議長、副議長、委員長

傍聴に来ませんか

第2回定例会傍聴者数 15人

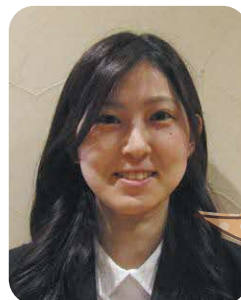
議員は議会でどんな発言をしているの？どんなまちづくりを考えているの？議会に来てあなた自身でご覧ください。（6月5日傍聴 第2回全員協議会）

国家公務員初任行政研修で小国町に来た中央省庁の新人が小国町議会を傍聴しました。



ふくだ けい
福田 華衣さん
(総務省)

初めて傍聴を経験しました。町民の生活をより良くしたいと言う共通の目的のなか、行政と議会がそれぞれ意見を出し合い議論する光景に胸が熱くなりました。私もこれからの仕事において、地に足をつけ、本当に人々のためになっているのかを常に考えていきたいと思います。本日は貴重な機会をいただきありがとうございました。



さくらい ゆうき
桜井 悠貴さん
(文部科学省)

傍聴自体が初めてだったので、大変貴重な経験となりました。役場の方や議員の方々が、小国町のみなさんのことを第一に考えて条例について議論している姿が印象的でした。今後、私も国民を第一に考えて法整備などをしていけるよう、この経験を忘れずにいようと強く思いました。



もりうち はるみつ
森内 悠光さん
(厚生労働省)

本日、傍聴させていただいた勉強会では各省庁での法改正による小国町の条例の改正について取り扱っており、身近に感じました。そう感じたとともに、法改正によって各自治体が受ける影響は良いものだけでは決してなく、条例の整備などの負担を強いることになってしまっていることを実感しました。



ほり そうすけ
堀 壮介さん
(経済産業省)

役場や議員の方々がまちづくりについて議論する様子を直接目にする事ができ、貴重な経験となりました。課題を抱えながらも、SDGsへの取り組みをはじめ、時代を見すえて町の魅力をつくり、前に進み続ける小国町の姿に感銘を受けました。恩返しできるよう、精進して参ります。研修を通じて様々な方にお世話になりました。

編集後記

今年の梅雨は速報値で6月末に明けました。そういえば、お隣の庭のタチアオイの花も一番上まで咲いていたのを覚えています。また、7月に入ると、各地で線状降水帯予報が出るほどの豪雨になったり、以前の梅雨明けとは少し違った感じですね。国内の天気不順もさることながら、世界に目を向けてみますとウクライナ地方やガザ地区での戦闘、そのほかの国でも民族紛争や少数民族に対する虐待などが毎日のように報道されています。平和な社会の訪れを望むばかりです。

さて、今年は戦後80年。今一度、戦争のない社会のことを考えてみたいと思います。私事、8月6日と9日には広島と長崎を訪問の予定。暑い夏が続くと思われま

すが、町民の皆様、お身体ご自愛くださいませ。
(文責 松崎 俊一)



【発行責任者】
議長 熊谷 博行



【広報委員会】
委員長 児玉 智博
副委員長 杉本 いよ
委員 松崎 俊一
委員 熊谷 和昭

町議会の会議録は町ホームページの中に掲載されています。ご覧ください。

